

Citation: Helm CW, Lorenz DJ, Meyer NJ, Rising WWR, Wulff JL. Retinoids for preventing the progression of cervical intra-epithelial neoplasia. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2007, Issue 4. Art. No.: CD003296. DOI: 10.1002/14651858.CD003296.pub2.

CRG名: Gynaecological Cancer

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 3 July 2007

Clib issue No.; N/U: 2009 issue 2, -

背景: 前癌期、すなわち浸潤性子宮頸癌に先行する子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)は、頸管塗抹標本で検出され、コルポスコピーおよび生検により確認できる。中等度および重度の上皮内腫瘍(CIN2およびCIN3)は浸潤癌への進行を防ぐため、主として手術で治療される。CINの進行を防ぐため、または退縮を誘導するための医学的方法が必要とされている。レチノイドは上皮細胞の増殖や分化を強力に修飾する物質であり、CIN治療としての可能性を有するようである。

目的: レチノイドがCINの退縮を誘導する、または進行を防ぐことができるかどうかを確かめる。

検索戦略: Cochrane Gynaecological Cancer Review Group's Specialised Register and Non-Trials Database、Cochrane Central Register of Controlled Trials(CENTRAL)(2007年第2号)、MEDLINEおよびEMBASE(2007年6月)。

選択基準: 女性のCIN治療のためのレチノイドに関するランダム化比較試験(RCT)および非RCT。

データ収集と分析: 2名のレビューアが独自に試験の質を評価し、試験からデータを抽出した。試験から有害作用に関する情報も収集した。

主な結果: 4つの異なるレチノイドの有効性を比較していた5件のRCTを同定した。2件の研究は経口的に投与したレチノイドN-(4-ヒドロキシフェニル)レチンアミド(フェンレチニド)(Follen 2001)および9-シスレチノイン酸(アリトレチノイン)(Alvarez 2003)のCIN2およびCIN3の効果について検討しており、2件は子宮頸に局所的に投与したオールトランスレチノイン酸の効果について検討していた(Meyskens 1994、Ruffin 2004)。5番目の研究はCIN1とコンジローマのあるHIV陽性患者を対象に経口的に投与した13-シスレチノイン酸(イソトレチノイン)の使用を検討していた(Robinson 2002)。

4件の研究では進行したCIN、さらに進んだCIN1に対してレチノイドの有意な効果はないと報告されていたが、5番目の研究は進行に関するデータは報告していなかった。すべての研究において、レチノイドにはCIN3の退縮に有意な効果はなかった。2件の研究で、レチノイドはCIN2を退縮させたと報告されていた。1件はプラセボを上回るCIN2の完全な退縮を報告しており、統計学的な有意性はボーダーライン上であり、オッズ比(OR)は0.5であった(95%信頼区間(CI)0.25~1.02)。もう1件の研究ではプラセボと比較して有意ではないものの完全退縮率および部分退縮率に用量依存性の上昇傾向を報告していた。1件の研究は、レチノイドが投与された女性でアウトカムが有意に不良であったことを報告していた。退縮に対するOR=6.00(95%CI 1.00~35.91)。

全般的に、レチノイド薬の忍容性は良好であった。

レビューアの結論: 検討されたレチノイドはCIN3の退縮の誘導に有効ではないが、CIN2に対しては何らかの効果があるようである。CIN1に関するデータは不十分である。レチノイドはいずれのグレードでもCINの進行を防ぐ上で有効ではない。検討されていた用量および治療期間で、レチノイドの忍容性は適度に良好であった。

(監訳 曽根 正好)

翻訳公開日: 09年9月15日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がありましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。